



2024年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月10日

上場会社名 株式会社ワッツ 上場取引所 東
 コード番号 2735 URL <https://www.watts-jp.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平岡 史生
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 森 秀人 TEL 06-4792-3280
 四半期報告書提出予定日 2024年7月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第3四半期の連結業績（2023年9月1日～2024年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第3四半期	45,604	2.6	1,054	184.6	1,069	186.9	760	148.4
2023年8月期第3四半期	44,431	2.2	370	△59.1	372	△62.3	306	△40.9

(注) 包括利益 2024年8月期第3四半期 769百万円 (151.4%) 2023年8月期第3四半期 306百万円 (△46.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第3四半期	57.51	—
2023年8月期第3四半期	22.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第3四半期	27,183	12,358	45.4
2023年8月期	25,489	11,964	46.9

(参考) 自己資本 2024年8月期第3四半期 12,341百万円 2023年8月期 11,952百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2024年8月期	—	0.00	—	—	—
2024年8月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,200	1.5	1,050	68.9	1,000	54.2	620	147.4	46.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期3Q	13,458,800株	2023年8月期	13,898,800株
② 期末自己株式数	2024年8月期3Q	297,452株	2023年8月期	431,092株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期3Q	13,224,321株	2023年8月期3Q	13,579,034株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、春闘における賃上げ効果が表れるのは夏場以降とみられているとはいえ、継続している諸物価の上昇に対抗できる水準までの個人消費の回復は見られませんでした。円ドル為替は金利差の縮小開始が遅れるとの見方から、前四半期比さらなる円安方向に振れており、結果としての輸入価格の高止まりがみられることも回復の遅れに繋がりました。企業部門では輸出主体の企業は好調を維持しているものの、米国景気の堅調さは持続する一方で、中国経済の停滞が鮮明となる中、外需の下振れ懸念から輸出に一服感が出ました。また、先行きへの不透明感を払しょくできる状態とはなりませんでした。全体的には「悪い円安」のデメリットが一層鮮明となりました。

このような環境のもと、100円ショップ「Watts (ワッツ)」「Watts with (ワッツ ウィズ)」「meets. (ミーツ)」「silk (シルク)」等を展開する当社グループは、収益源の多角化を図るべく、国内100円ショップ事業だけではなく、ファッション雑貨店やディスカウントショップの運営等の国内その他事業、並びに海外事業にも取り組んでおります。

国内100円ショップ事業につきましては、食品アイテムの品揃えが多いロードサイド型の大型店を中心に、雑貨アイテムの品揃え増強を目的とした改装を予定通り進めております。また、精算業務効率化に向けたフルセルフレジの導入を着実に進めるとともに、「ワッツオンラインショップ」において地域限定で実施しておりました「店舗受け取り」を、お客様の更なる利便性向上のため受取可能地域を全国へ拡大しております。

出店状況につきましては、通期計画の160店舗に対して124店舗の出店を行いました。一方、不採算店舗の整理や母店閉鎖等による退店が79店舗（うちFC4店舗）あり、当第3四半期連結会計期間末店舗数は、直営が1,799店舗（49店舗純増）、FCその他が15店舗（4店舗減）の計1,814店舗となりました。また、Wattsブランド店舗である「Watts」「Watts with」については、1,360店舗（113店舗純増）と全体の75.0%となりました。

国内その他事業につきましては、心地よい生活を提案する雑貨店「Buona Vita (ブオーナ・ヴィータ)」は13店舗（2店舗純減）となりました。時間をテーマにしたおうち雑貨店「Tokino:ne (ときのね)」は、直営2店舗（増減なし）に加え当社100円ショップ店舗内でコーナー展開しております。生鮮スーパーとのコラボである「パリュウ100」は1店舗（増減なし）、ディスカウントショップ「リアル」は6店舗（1店舗増）となっております。

海外事業につきましては、東南アジアを中心とした均一ショップ「KOMONOYA (こものや)」は、タイで17店舗（8店舗減）、ペルーで5店舗（5店舗減）となりました。中国での均一ショップ「小物家園 (こものかえん)」は、4店舗（増減なし）となっており、自社屋号の「KOMONOYA」「小物家園」の店舗数は26店舗（13店舗減）となりました。

不採算店舗の整理を進める中、主に100円ショップ事業の売上高が堅調に推移した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は45,604百万円（前年同四半期比2.6%増）と増加いたしました。

外部環境悪化の状態が継続しておりますが、雑貨売上高構成比率及び100円以外の商品の売上高比率上昇を図る施策等により売上総利益率が改善し、売上総利益が計画を上回ったことを主因として営業利益は1,054百万円（同184.6%増）、経常利益は1,069百万円（同186.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は760百万円（同148.4%増）となりました。

なお、当社グループの事業は、100円ショップの運営及びその付随業務の単一セグメントであるため、セグメントの記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は21,037百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,117百万円増加いたしました。これは商品及び製品が1,370百万円、現金及び預金が1,004百万円、それぞれ増加した一方、流動資産のその他に含まれる預け金が233百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は6,146百万円となり、前連結会計年度末に比べて423百万円減少いたしました。これは差入保証金が161百万円、のれんが98百万円、無形固定資産のその他に含まれるソフトウェアが87百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は27,183百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,694百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は11,162百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,196百万円増加いたしました。これは電子記録債務が349百万円、支払手形及び買掛金が293百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が238百万円、1年内返済予定の長期借入金が220百万円、未払法人税等が116百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定負債は3,662百万円となり、前連結会計年度末に比べ104百万円増加いたしました。これは長期借入金が136百万円増加した一方、資産除去債務が28百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は14,825百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,300百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は12,358百万円となり、前連結会計年度末に比べ393百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が558百万円増加、自己株式が48百万円減少した一方、資本剰余金が226百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は45.4%（前連結会計年度末は46.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の実績値が2024年3月28日の「第2四半期業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期連結業績予想を上回っておりますが、通期業績予想に変更はありません。

当第4四半期会計期間の見込みとしましては、売上高は前回予想修正時の想定を上回って推移し、売上高総利益率は為替相場の不透明感がより一層高まっている状況下でも、各種施策により堅調に推移する見込みであります。一方、期末棚卸の外部業者への委託費用、店舗P Cの入替え、大型店舗の改装、店舗減損損失の計上、売場をフレッシュに保つための在庫の廃棄等を見込んでおります。

今後、業績予想の修正が必要になった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,646,608	6,651,468
受取手形及び売掛金	2,797,383	2,958,431
商品及び製品	9,719,862	11,089,938
原材料及び貯蔵品	16,785	64,822
未収消費税等	47,393	19,816
その他	721,037	283,434
貸倒引当金	△29,071	△30,284
流動資産合計	18,919,998	21,037,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,074,010	3,862,656
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,167,522	△2,963,058
建物及び構築物(純額)	906,488	899,597
車両運搬具	33,390	33,834
減価償却累計額及び減損損失累計額	△29,153	△30,857
車両運搬具(純額)	4,236	2,977
工具、器具及び備品	5,049,332	5,179,478
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,228,762	△4,353,083
工具、器具及び備品(純額)	820,569	826,395
土地	257,800	257,800
リース資産	109,161	106,813
減価償却累計額及び減損損失累計額	△103,187	△103,044
リース資産(純額)	5,973	3,768
建設仮勘定	16,139	—
有形固定資産合計	2,011,208	1,990,538
無形固定資産		
のれん	406,767	307,823
その他	442,753	354,712
無形固定資産合計	849,521	662,536
投資その他の資産		
投資有価証券	345,682	342,021
繰延税金資産	545,983	494,949
差入保証金	2,690,009	2,528,827
その他	134,581	134,860
貸倒引当金	△7,801	△7,657
投資その他の資産合計	3,708,455	3,493,002
固定資産合計	6,569,184	6,146,078
資産合計	25,489,183	27,183,705

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,974,812	4,268,245
電子記録債務	3,886,711	4,236,447
1年内返済予定の長期借入金	779,496	999,800
未払法人税等	117,202	233,601
未払消費税等	102,700	159,714
賞与引当金	142,008	21,113
その他	963,362	1,243,484
流動負債合計	9,966,293	11,162,405
固定負債		
長期借入金	2,104,658	2,241,203
退職給付に係る負債	456,153	483,765
役員退職慰労引当金	31,673	34,802
資産除去債務	681,263	652,494
その他	284,156	250,333
固定負債合計	3,557,905	3,662,599
負債合計	13,524,198	14,825,005
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,297	440,297
資本剰余金	1,350,605	1,124,379
利益剰余金	10,261,701	10,820,190
自己株式	△200,885	△152,849
株主資本合計	11,851,719	12,232,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,553	3,202
為替換算調整勘定	96,073	106,272
その他の包括利益累計額合計	100,627	109,474
新株予約権	12,639	17,208
純資産合計	11,964,985	12,358,700
負債純資産合計	25,489,183	27,183,705

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
売上高	44,431,515	45,604,427
売上原価	27,691,297	28,062,695
売上総利益	16,740,217	17,541,731
販売費及び一般管理費	16,369,771	16,487,411
営業利益	370,446	1,054,320
営業外収益		
受取利息	3,328	5,518
為替差益	5,119	45,201
受取ロイヤリティー	3,778	2,733
受取補償金	32,655	13,682
補助金収入	1,789	930
その他	4,260	14,126
営業外収益合計	50,932	82,193
営業外費用		
支払利息	9,072	11,513
退店違約金	14,542	39,984
持分法による投資損失	21,048	8,202
その他	3,927	7,324
営業外費用合計	48,590	67,025
経常利益	372,788	1,069,488
特別利益		
保険解約返戻金	2	—
投資有価証券売却益	1,810	2,001
受取補償金	—	113,202
特別利益合計	1,812	115,203
特別損失		
固定資産除却損	7,527	16,591
減損損失	93,060	80,906
特別損失合計	100,587	97,497
税金等調整前四半期純利益	274,013	1,087,194
法人税、住民税及び事業税	72,574	275,514
法人税等調整額	△104,754	51,175
法人税等合計	△32,179	326,690
四半期純利益	306,192	760,504
親会社株主に帰属する四半期純利益	306,192	760,504

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	306,192	760,504
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△498	△1,350
為替換算調整勘定	△2,076	4,406
持分法適用会社に対する持分相当額	2,407	5,792
その他の包括利益合計	△167	8,847
四半期包括利益	306,025	769,352
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	306,025	769,352

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。